

日英経済関係
日英投資関係に関するファクトシート

平成 26 年 4 月 30 日
外務省西欧課

1 概要

(1) 日英は密接な投資関係

① 日→英

- 13 年中の日本による対英投資フローは 1 兆 3,084 億円で、過去最高（前年比+38%）。対米の 4 兆 2,933 億円に次いで第 2 位。対中の 8,855 億円を超えている。
- 英国は、日本にとって EU 内で、蘭に次いで第 2 位の投資先（12 年末残高 4 兆 6,574 億円）

[出典：日銀]

- 12 年度の投資プロジェクト数では、英国にとって日本は米国に次ぎ世界第 2 位の投資元（114 件）

[出典：UKTI]

② 英→日

- 英国は、日本にとって EU 内で蘭、仏に次いで第 3 位の投資元（12 年末残高 1 兆 3,354 億円）

[出典：日銀]

〈参考〉

- EU は、日本にとって世界第 3 位の投資先地域（12 年末残高約 21 兆円）
- EU は、日本にとって世界第 1 位の投資元地域（12 年末残高約 7 兆円）

[出典：日銀]

(2) 日系企業は英国の雇用創出に貢献

- 英国には約 1,000 社の日系企業が進出。16 万人超の雇用を創出。（2012 年）

[出典：（企業数）外務省；（雇用者数）経済産業省海外事業活動基本調査（回答した企業数 438 社の従業者数）]

(3) 11 年以降、日本からの投資は英国からの投資を上回っている。

○ 日本→英国

（09 年：2,045 億円、10 年：3,855 億円、11 年：1 兆 1,217 億円、12 年：9,481 億円、13 年 1 兆 3,084 億円）

○ 英国→日本

（09 年：5,277 億円、10 年：4,171 億円、11 年：1,460 億円、12 年：970 億円、13 年：589 億円）

[出典：日銀]

(参考資料)

(4) 英国から日本への輸出は増加傾向

○日本→英国

(09年：1兆1,021億円、10年：1兆2,410億円、11年：1兆3,044億円、
12年：1兆0,838億円、13年：1兆0,646億円)

○英国→日本

(09年：5,309億円、10年：5,593億円、11年：5,786億円、
12年：5,825億円、13年：6,408億円)

[出典：財務省]

2 英の対日投資例

【自動車・燃料電池の開発、製造】

○インテリジェント・エナジー・ホールディング

2012年2月、燃料電池の開発、製造を行うため、スズキと合弁会社スマイルFCを設立。空冷式燃料電池システムのグローバルなサプライチェーンの開拓と燃料電池車の普及に努める。(資本金：7億5,000万円)

○ゴードン・マレー・デザイン

2012年1月、東レと自動車の研究開発のための技術提携に合意。炭素繊維複合素材など先端材料に関する大量生産技術開発、高度な衝突安全構造の実現に向けた技術において協力を行う。

【医薬品】

○グラクソ・スミスクライン (GSK)

2012年3月、第一三共とワクチン事業の戦略的業務連携を図るため、共同出資により新会社ジャパンワクチン株式会社を設立。(資本金：1億円)

【航空・船舶用エンジン】

○ロールス・ロイス

1964年、日本法人設立。民間・防衛航空、船舶、エネルギーの分野で製品・サービスを提供。海上自衛隊艦艇は同社製ガスタービンを搭載(船舶用ガスタービンの23%が日本向け)。2011年10月、全日空が世界で初めて長距離国際便に導入したボーイング787型機は、同社エンジンを搭載し就航。(総投資額(エンジン110台の購入とサポート)：約1,100億円)

なお、2006年6月、独立行政法人物質・材料研究機構と超耐熱合金の共同研究について合意。現在、同機構内にあるロールス・ロイス航空宇宙材料センターにおいて研究が進められている。

(参考資料)

【家電】

○ダイソン

同社の羽なし扇風機が 2010 年グッドデザイン大賞を受賞。同社によれば、2011 年の売上高が 10 億ポンドを上回った。米国と日本の市場が堅調とのこと。

【電気機器】

○グーチアンドハウスゴー（光電子光学機器）

2013 年 4 月、日本拠点を設立。過去 25 年は卸売業者を通じて製品を日本に配給。

○ネクシオン（リチウム電池用部品製造）

2013 年 12 月、英国外で初の支社を日本に設立。

【エンジニアリング】

○アラップ（エンジニアリング：Construction engineering）

2011 年 10 月、宮城県女川町仮設住宅（189 戸）の建設において、坂茂建築設計及び坂茂氏が代表を務めるボランティア・アーキテクト・キットワークと協力。仮設住宅の構造設計部門を担当。

【小売り・デザイン】

○ナイト・インターナショナル（時計）

2013 年 4 月、福岡県に拠点を設立。日本では、主にインターネットでの販売を展開しており、顧客層の中心は 30~40 代。

○テッド・ベーカー（服飾）

2012 年 3 月、東京・表参道に第一号店をオープン。

○トップショップ（服飾）

2008 年 8 月、日本法人（T's 株式会社）設立。全国で 5 店舗を展開。いずれも 500 m²を超える大型店（2012 年 3 月現在）。（資本金：9 千万円）

○ローラ・アシュレイ（服飾・雑貨・家具）

1985 年 2 月、銀座に第一号店をオープン。全国で 90 店舗を展開（2011 年末現在）。（2011 年 1 月期の総売上高：111 億円）

○ポール・スミス（服飾）

1984 年、日本での営業開始。全国で 37 の路面店を展開。（2012 年 3 月現在）

(参考資料)

○ダンヒル (服飾)

1976年11月、日本法人設立。全国で36店舗を展開(2012年3月現在)。2011年度サッカー日本代表オフィシャルスーツを手がける。

○バーバリー (服飾)

日本市場における外資系ブランド売上げ第2位。

○ラッシュ (自然派コスメ・石けん)

1998年10月、日本法人設立。全国で153店舗を展開(2012年3月現在)。(資本金：1,000万円)

○ユニリーバ (英・蘭) (化粧品やトイレタリー商品)

1964年3月、日本法人設立。シャンプー等のパーソナルケア部門で、1998年以来国内シェア第1位。紅茶リプトンも発売。(2010年12月時点での日本のユニリーバ・グループ会社全体の総売上げ：900億円)

○コンランショップ (生活雑貨・家具)

1994年、コンランショップ日本一号店をオープン。2010年1月、株式会社リビングデザインセンターが、コクヨグループのLmD株式会社にコンランショップ事業を譲渡。全国で6店舗展開(2012年3月現在)。(資本金：2億円)

○コンラン&パートナーズ (建築・インテリアデザイン)

2008年8月、二子玉川再開発事業『二子玉川ライズ』において建物外装及びランドスケープのデザインを監修。

【サービス】

○AGS フォーウィンズ (国際運送・引越し)

2013年6月、日本支店設立。既に79カ国に展開中。

○コンパス・グループ (ケータリング)

2012年3月、NKS日本給食サービスを買収。

○Travellex (外貨両替などの金融サービス)

25以上の国々でビジネスを展開する世界最大級の外貨両替専門店。2003年3月、日本法人設立。

○日本リージャス (レンタルオフィス)

レンタルオフィス分野で世界最大。1998年9月、日本法人設立。全国主要8都市26か所で展開。

(参考資料)

○ピアソン・エデュケーション

1967年12月、日本支社ピアソン・桐原設立。教科書、辞典、語学書、リーダー教材、参考書、専門書、音声教材等の英語教材、最新のテクノロジーを駆使したデジタル教材を販売。(資本金4億9,600万円)

3 EUの対日投資例

【航空・船舶】

○エアバス

2014年3月、全日本空輸は、エアバス30機の購入を決定。

2013年10月、日本航空は、最大56機(確定31機+オプション25機)のA350の購入契約を締結。

2011年2月、全日本空輸が主体となって設立されたピーチ・エビエーションは、2011年11月から2年間でエアバスA320の10機の導入を決定。

2010年11月、スカイマーク社は、2014年度を目処にエアバスA380の6機の導入に関する基本合意を締結。(投資額:1,150億円)

○エアバス・ヘリコプターズ(旧ユーロコプター)(独、仏)

国内登録ヘリコプター770機のうち、270機が同社製。日本シェア第1位。民間企業に加え、総理用(防衛省)の他、海上保安庁、警察庁が使用。(ユーロコプタージャパンの2010年の売上げ:€1億1,800万)

【環境・エネルギー】

○エネルコン(ドイツ)

2013年12月、岩手県の風力発電システム設計の委託事業者募集で、エネルコンの風車11基を設置する提案を行った日立パワーソリューションズが最優秀者に選定。

○ユミコア社(ベルギー)

2011年10月、神戸に電気自動車向けリチウムイオン電池用部品の生産拠点を設立。(投資額:40億円)

○エボニック・デグサ(独)

2011年6月、半導体、液晶TFT等用の「モノシランガス」及びプリンター用トナー、化粧品等の添加剤の「アエロジル」の製造工場を三重県に建設。(総投資額:約200億円)

(参考資料)

【自動車】

○フォルクスワーゲン

2013年、新車登録台数が前年比20%増。2013年には、14年連続で輸入車ブランド別販売台数第1位。輸入車として初めて「日本カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞した新型「ゴルフ」を含む「ゴルフ」シリーズが26年連続して輸入車モデル別新車販売台数第1位。

【鉄道】

○クノールブレムゼ

2010年4月、JR東日本が新幹線（はやぶさ）で同社ブレーキの採用を決定。

○タレス(仏)

2013年12月、JR東日本が、同社のCBTC(無線列車制御システム)の導入を決定。

【材料】

○マグ・イゾベル社(仏)

2011年9月、断熱材用のグラスウール製造工場を三重県に建設。(投資額：約150億円)

【小売】

○イケア(スウェーデン)

2006年の日本初出店後、全国で7店舗を展開。また、東日本大震災への復興支援として、2011年9月に「IKEA 仙台ミニショップ」を開業。また、同地域への大型店出店の意向を表明。

4 我が国の対英投資例

【環境・エネルギー】

○丸紅と産業革新機構

・洋上風力発電

2012年3月、洋上風力発電の設備工事、建設を手がけるシージャック社の株式100%を米投資ファンドのリバーストン・ホールディングスから買収。

○丸紅

2011年9月、デンマークのドン・エナジー社が100%出資する英国南東部沖合のガンフリート・サンズ洋上風力発電の権益49.9%を取得することで基本合意。(権益取得対価：約£2億)

○三洋電機

・太陽光発電「ソーラーブリッジ」

テムズ川に架かる橋(ブラックフライアーズ駅)の屋根に太陽電池モジュールを設置。2012年7

(参考資料)

月に完成。ロンドン最大規模の太陽光発電システムとなる。

○トヨタ

2013年3月、ロンドン市長が主催するロンドン水素パートナーシップに参加。二酸化炭素排出量の削減を目指し、燃料電池車の開発、普及のため知識・経験を共有する。

○日産

・電気自動車「リーフ」

2012年、日本国外で初の電気自動車用リチウムイオン電池の生産を開始。新たなバッテリー工場での生産開始のため、4億2000万ポンドを投資。2013年初頭よりサンダーランド工場で「日産リーフ」を生産開始。日本、米国に続く世界で三番目の拠点。(投資額：£4億6820万以上)

○トヨタ、日産

・燃料電池自動車開発「UK H2 モビリティ」

2012年1月、自動車、ガス、インフラ等13の様々な分野の民間企業とビジネス・イノベーション・技能省(BIS)、運輸省(DfT)、エネルギー・気候変動省(DECC)、欧州燃料電池・水素共同事業体が共同で燃料電池自動車を開発することを発表。(英政府の投資額：£4億)

○三井物産

・環境対応都市「スマートシティ」

環境対応都市「スマートシティ」を開発。英エンジニアリング会社アラップと合併調査会社を設立。自治体の省エネ計画策定に取り組む。

○日本板硝子

・省エネガラス

セントヘレンズにおける断熱性能の高い省エネガラスの設備投資計画を発表。(設備投資額：約£3,600万)

○伊藤忠商事

・廃棄物処理・発電

2011年5月、仏インフラ大手スエズグループ等と、サンダーランド市等での廃棄物処理・発電事業契約を締結。(総事業費：£7億3000万)

【自動車関係】

○日産

・2012年12月、2015年からの「インフィニティ」(プレミアム車)の新モデル生産のため、£2.5億を追加投資し、280人(関連雇用を含めると1,000人以上)の新規雇用を発表。

(参考資料)

・2012年3月、2013年から新型コンパクトカーの生産を開始するための追加投資を発表。2,000人（自社工場で400人、関連サプライチェーンで1,600人）を追加雇用。（投資額：£1億2,500万）

○ホンダ

2011年12月、新型シビックの生産をスウィンドン工場を開始。500人の追加雇用。新型CR-V車、1.6リットルディーゼルエンジンを生産。（資本金：£6.7億）

○トヨタ

・2013年3月、需要増を受け、ディーサイド工場（エンジン）での70人の新規雇用を発表。
・2011年11月、新世代ハッチバック生産のため、1億ポンドをバーナストーン工場に追加投資。2年間で1,500人の追加雇用。

○SAP ジャパン

2011年9月、同社の業務パッケージであるSAP ERPが日産サンダーランド工場内で2012年に操業開始する電気自動車向けリチウムイオンバッテリー生産工場に採用されたと発表。

○伊藤忠商事

2011年3月、英タイヤ小売最大手のクイック・フィットグループ(KF社)の買収に合意。（買収総額：£6億3,700万）

○豊田合成

2010年1月に支社設立。ウェールズで自動車用内外装部品を生産。（投資額：約30億円）

【鉄道】

○日立レイルウェイ・ヨーロッパ

・2014年4月、日立のグローバル戦略を統括するために新設されたグローバルCEOに、日立レイルウェイ・ヨーロッパの取締役会長兼CEOのアリステア・ドーマー氏が就任。英国での本社機能を強化。

・2012年7月及び2013年7月、都市間高速鉄道プロジェクト(IEP)に関し、英国政府と計866両、57億ポンドの車両供給及びメンテナンス契約を締結。これを受け、2013年11月、ニュートン・アイクリフに鉄道車両工場の建設を開始。

○JR東日本

・2014年4月、JR東海に続き、ロンドン事務所を開設。
・2014年1月、英国高速鉄道計画(HS2)のコンサルティング契約を受注。

(参考資料)

【原子力発電】

○日立製作所

2012年11月、ホライズン社（原子力発電事業会社）を買収。ウィルヴァとオールドベリーにてA BWR（改良型沸騰水型原子炉）建設を計画。

○東芝

2014年1月、ニュージェン社（原子力発電事業会社）の全株式の6割を、既存株主である西のイベルドロウラ社（5割分）及び仏のGDFスエズ社（1割分）から取得することを発表。ムーアサイドにてA P 1 0 0 0建設（3基）を計画。

【油ガス田】

○JX 日鉱日石開発

2012年12月、当地法人が北海の複数の油ガス田の買収に合意。

【リース事業】

○三井住友銀行等

2012年6月、三井住友ファイナンス&リース及び住友商事と共同でRBS傘下の航空機リース事業を買収。（買収総額：約\$73億）

【不動産】

○三井不動産

・2012年7月、カナダの年金基金等と共同でBBC（英国放送協会）テレビセンターを取得。（取得金額：約£2億）

・英国子会社Mitsui Fudosan UKを通じ、2011年11月及び12月、オフィスビル「マークレーン開発計画」（取得額：£1,950万）、「ムーアゲート開発計画」（取得額：£3,080万）の開発用地を取得。2012年3月、「5ハノーバースクエア」竣工。（総事業費：£9,800万）

○三菱地所

・2013年1月、オフィスビル「1 Victoria Street（BIS本部庁舎）」を子会社を通じて取得。（取得金額：約£1億8,000万）

・2011年5月及び6月、英国子会社MEC UKを通じロンドンにオフィスビル（150 Leadenhall Street、6-8 Bishopsgate）を取得。

【通信・ネットワーク】

○ソニー

2011年10月、携帯電話事業のソニー・エリクソン社（ソニーとエリクソン社の合併会社）をソニ

(参考資料)

一の100%子会社とすることを発表。(取引対価：€10億5,000万)

○楽天

2011年9月、英国第4位の電子商取引サイトプレイ・ドット・コムを運営する企業グループを統括するプレイ・ホールディングスを子会社化。(買収額：33億円)

○三井情報

2011年8月、ロンドンでの現地法人MKI(U.K.)Ltdの設立を発表。(資本金：2600万円)

○富士通 UK and Ireland

2011年8月、北アイルランド警察庁との2008年から2013年度までのICTマネージメントサービス契約を3年間延長。(追加受注額：£1,900万；通算8年契約総額：約67億円)

○独アイテリジェンス (NTT データ子会社)

2011年6月、コンテンポラリー社の発行済全株式を譲り受け、完全子会社化。

○デジタルアーツ (情報セキュリティメーカー)

2011年6月、デジタルアーツ・ヨーロッパ(Digital Arts Europe Ltd)を設立。(資本金：£18万)

○フジクラ (情報通信事業・電子電装事業)

2011年6月、米子会社のAFLコミュニケーションズを通じて、TCCグループを買収。

【精密機械】

○IMV (業務用計測器メーカー)

2011年10月、欧州及びその周辺地域での事業拡大を図るため、英国にテクニカルセンターを開設。

○酉島製作所

2011年11月、新子会社トリシマヨーロッパプロジェクトを設立。(資本金：£1万)

○ナナオ (映像電子機器)

2011年11月、100%子会社のEizo Limitedの設立を発表。(資本金：£100万)

○OKI データ

2011年8月、ノーサンバー社と英国におけるビジネス用プリンター・複合機の販売で提携。両者が共同で販売活動を開始。

(参考資料)

○ニフコ（プラスチック工業用ファスナー、精密成形製品）

英国内のホンダ、日産、トヨタにプラスチック部品を提供。2011年6月、ストックトンに850万ポンドを投資し、新工場を建設。（投資額：£850万）

【医療医薬品】

○塩野義製薬

2012年1月、欧州における開発拠点としてロンドンに100%出資の子会社を設立。（資本金：£70万）

○積水化学工業

2011年2月、米国ジェンザイム社の検査薬事業買収完了に伴い、英国・米国に新会社を設立し事業開始。（資本金：£3,600万）

○協和発酵キリン

2011年2月、英スペシャリティファーマのプロストラカン社を買収し、完全子会社化することを発表。

【研究開発】

○三菱レイヨン

2011年11月、グループ企業であるルーサイト・インターナショナル社と共同でのバイオマス原料を用いたサステイナブル・メタクリル酸メチル・モノマー製造技術の開発開始を発表。

○東芝メディカルシステムズ

2011年、エディンバラで医用画像工学の新たな研究開発プログラムを開始し、研究チームの体制を拡大。

【その他】

○サントリー

2013年9月、グラクソ・スミスクライン社飲料ブランド「ルコゼード」と「ライビーナ」を取得。（取得金額：£13億5,000万）

○グローリー（通貨処理機）

2012年2月、銀行窓口向け自動現金支払機を世界で初めて販売したタラリス・トプロ社を買収。（買収額：約800億円）

○サンリオ

2011年12月、英国子会社のサンリオグローバルがミスターメン社を買収。（買収額：約30億円）

(参考資料)

○ヒューリンクス（サイエンス系ソフトウェアのソリューション、販売、サポート）

2011年9月、化学反応のシミュレーション等のコンピューターケミストリーシステムにおいて、デジタル・ケミストリー社と販売代理店契約を締結。

○ピジョン（育児・マタニティ・女性ケア用品等）

2011年8月、完全子会社の米国ランシーノラボラトリーズ社を通じ、ヘルスクエスト社を買収。

○電通

2011年7月、サーチ・エンジン・マーケティング(SEM)分野に強みを持つ独立系デジタル・マーケティング・エージェンシー「ステーキ・グループ社」を買収。

○セコム株式会社

2011年7月、セキュリティ会社「キャピタルQハイセキュリティサービス」の株式100%を取得し、完全子会社化。

○SBIホールディングス

2011年4月、ロンドンに欧州事業統括会社であるSBIH UKを設立。

○ソニー（スポーツ競技でのボールのイン・アウト判定サービス事業）

2011年3月、ホークアイ社を買収。

○プリンセス（三菱商事子会社の英食品大手）

2011年2月、英プレミアフーズ社と同社の保有する缶詰事業の買収に関し合意。

(了)